

ROTARY CLUB OF OMIYA WEST



2023-24 年度 大宮西ロータリークラブ 週報



世界に希望を生み出そう



創 立:1963年 3月 22日

例会場:パレスホテル大宮

例会日:月曜日12:30~13:30

会 長 藤嶋 剛史

幹 事 横溝 一樹

クラブ会報委員会 竹ノ谷純宏

第2824例会 2024/06/17

発行日 2024/06/24

会長挨拶

会長 藤嶋 剛史



先ほど黙祷を行いました
が今朝、荒井伸夫会員
が逝去されたとのことで、
私も今日会場に来て初め
て知り、大変驚いており
ます。先日の吉田暎治会
員の葬儀も終わった直後
で、今年度は本会員も
含めて大宮西 RC を牽引さ

れてきた3名もの先輩方を失うこととなってしまう、
大変残念な思いです。荒井伸夫会員のご冥福を心より
祈念申し上げます。

さて、本日は最後の通常例会ですが、最後の入会
式を行うことにもなりました。当クラブは会員数は
多いのですが実は飲食業の方が少なく、今回入会さ
れる鈴木さんは大宮駅東口で肉料理やパスタのお店
を経営されている会社の方で、早速ですが明後日パ
スタの好きなランチちゃんと数名でお伺いすること
になっています。また、他にもとても美味しそうな
和食のお店もあり、先週の金曜に横溝幹事と新井パ
スト会長で行こうとしましたが、残念ながら予約が
いっぱいでした。皆さんにはお早目のご予約をおす
めします。

本日の主題は年度総括ということで、各委員会か
ら発表をいただくわけですが、皆様には1年間ご活
動いただき誠にありがとうございました。良かった
点、反省点など色々あると思いますが、次年度の担
当者をはじめ皆で共有していただき、今後の糧に
していただければと思います。



ロータリーの目的・四つのテスト

【本日のリーダー】

新井 清太会員



お客様紹介、米山記念奨学生紹介

■入会者/ジープラザ 営業部長 鈴木 雅也様

■2024 学年度米山記念奨学生 金 亮希さん

(ご紹介: 副会長

染谷 義一)



幹事報告

幹事 横溝 一樹

1. この度、浅間重行会員、望
月諭会員より退会届の提出が
ございましたのでご報告申し
上げます。残念ながら両名に
おかれましては今年度をもっ
ての退会となります。

2. 本日クラブ協議会での年度
総括発表の理事・委員長の皆さま、よろしくお
願いいたします。週報用の原稿を事務局岡野さ
んまでお送りいただけますようお願いいたしま
す。

希望を生み出



入会式

■ジープラザ 営業部長 鈴木 雅也様

●紹介者 清水 明仁会員

趣味はゴルフ、まっすぐな経営理念
を持っていらっしゃいます。ぜひ、
お店にも行ってみてください。

鈴木雅也様ご挨拶

「43 歳、千葉県館山市出身です。現在はさいたま市西区在住、ゴルフ、旅行、サウナが趣味です。奉仕の心を学びたいと思います」



把手共行 ~分かち合おう、共にロータリーの感動を~

事務局: さいたま市大宮区桜木町1-11-2 YK-12ビル 4 階

TEL 048-871-8881 FAX 048-871-8882

E-mail: west@rc-omiya-west.com HP: http://rc-omiya-west.com/



委員長報告、派遣役員報告

■次年度管理運営担当理事

関根 正也

例会後、部門の会議をこの場所で開きます。該当者はお参加よろしく願っています。

■会長エレクト 小林 又次郎

次年度に向けて、お願いしたいことをお話しします。ご協力お願いいたします。

・出席率向上を目指します。会員は出欠の連絡を必ずお願いします

・「ロータリーの目的・4つのテスト」のリーダーは、年間の計画を立てて事前に SAA からお知らせいたします。ご出席願います。

・月替わりでお願いしている受付当番には、会員への文書のポスティングもお願いします。会員皆様をお願いします。11時過ぎに行いますので、当番の方は早目にいらしてください。

■吉田 浩士会員

急逝された荒井伸夫会員に哀悼の意を表します。

父 吉田暎治の葬儀には多くのかたにお心遣いいただきまして、ありがとうございました。6月の初めに風邪が悪化、3日に細菌性の肺炎で入院しまして、4日には亡くなってしまいました。最期の言葉は「ロータリーの皆さんに“ありがとう”と伝えてほしい」でした。皆様のご厚誼に、父に代わり御礼申し上げます。



スマイル報告

■副 SAA 松本 有祐



出席報告

■出席委員会 委員長 新城 盛幸



クラブ協議会

今年度の活動報告の総括を行います。

■管理運営担当理事 大楽 剛

■プログラム委員会 委員長 風岡 淳一

■親睦委員会 委員長 川井 理砂子

1 出席委員会

出席数の記録管理を行いました。出席率はおおむね 50-55%で推移。大規模クラブとしてはやむを得ないところもありますが、当面の目標は6割になるかと思われます。

2 プログラム委員会



例会卓話を企画。今年度は、ベトナム・フィリピンの支援に関する卓話、恒例のぶぎん地域経済研究所様による卓話に加え、児童虐待（オレンジリボン運動）、フードロス（松伏フードパントリー）、小児がん（聖路加国際病院）など、様々な社会的トピックにつき、講師の方々をお招きしました。

3 親睦委員会

コロナ禍の完全終息を受け、納涼例会（お子さん、お孫さんの参加）、親睦旅行（京都）、クリスマス例会、お花見例会と、これまでの分も楽しんでいただけた行事をと考えて企画して参りました。来週の最終例会もどうぞよろしくお願いします。

■出席委員会 委員長 新城 盛幸

藤嶋年度通年の出席率については、目標だった70%に達することが出来ませんでした。たくさんの会員に出席頂きまして誠に有難うございます。

■公共イメージ担当理事 十文字 裕司

年度当初に掲げた目的に準じて一年間を全うしてまいりました。広報委員会では特に外部への発信にクラブ会報委員会ではクラブ内への発信や新入会員のクラブへの積極的な関わりを持ってもらう機会を作ることに十分な成果を示せたのではないかと思います。また竹内 SAA の協力のもと「地区チャンネル」を年間通じて例会前段に放映頂き、地区との連携も一定数とれたと思います。旗をはじめとするロゴシンボルの更新等、実施できなかった事もあり、この点は次年度に確りと引き継ぎたいと思います。一年間ご協力ありがとうございました。



■広報委員会 委員長 平野 友紀

今年は広報委員会の担いである、ロータリーの友の解説を、委員会メンバー全員でさせていただくことができました。各メンバーは忙しい中、事前に原稿をしっかりと用意してくれました。協力いただいた委員会メンバーには感謝いたします。

また、ロータリーの友に、今年度は3本、大宮西ロータリーの記事を掲載していただくことができました。2024年1月号には2本、10月21日（土）に大宮駅西口で行われた「世界ポリオデー in 大宮」、そして広報委員会ではないのですが内山泰成会員が投稿くださった「林先生感謝の集い」が掲載されました。2024年5月号には、1月13日（土）にパレスホテル大宮で行われた「新年例会」の記事が掲載されました。反省点ですが、HP の情報発信の活用がなかなか出来なかったのが、次年度は事業予告、事業報告に活用いただけると良いと思います。1年間、ありがとうございました。



■クラブ会報委員会 委員長 竹ノ谷 純宏

会員の皆様全員に例会時の内容・雰囲気を見て読んでいただけるように例会時の写真撮影を、また週報のポスティングを毎例会開始前に行いました。さらに今年は、新たにメンバーになっていただけた新入会員の方々を委員会メンバーに配属していただき、ライングループを作り、例会の参加・不参加や各協力を委員会内で共有し、参加して担いける活動に務めました。「楽しく」を合言葉に1年間を



過ごせました。これもメンバー一人一人のご協力のおかげです。1年間ありがとうございました。

■会員増強維持担当理事 新藤 栄介

昨年7月に会員数110名でスタートしました藤嶋年度は、年間の入会者22名・退会者18名（内会員交代13名）、会員数純増4名の114名でゴールになります。石の上にも三年の言葉通り、次年度も引き続き担当理事として会員増強維持に努めます。小林又次郎会長より10名の純増を依頼されておりますので、引き続き会員増強にご協力の程よろしくお願い申し上げます。



■会員増強維持委員会 委員長 岡部 勉

新藤栄介理事3か年計画の2年目の年度になりました。詳細は新藤栄介理事のご報告の通りとなります。1年目2年目と種まきと情報収集の構築をして、次年度鯨井委員長にバトンタッチをします。次年度純増10名をお願いし、報告を終わります。



■職業奉仕担当理事 山崎 一祥

他の奉仕部門を重視、また昨年度存分に行っていましたので、今年度の職業奉仕は大変軽めなものになりました。活動内容としては、基本方針に沿って最低限の役割を果たせたのではないかと思います。何はともあれ、任期を無事に終えることができそうです。一年間、ご理解・ご協力の程、ありがとうございました。



■職業奉仕委員会

委員長 榎本 貞寿



■国際奉仕担当理事

吉田 浩士

■国際奉仕委員会

委員長 永井 博

■ロータリー財団委員会 委員長

清水 恒信

■米山記念奨学委員会 委員長

円谷 友香



■社会奉仕担当理事 小林 政良

今年度、社会奉仕部門は社会奉仕委員会と環境保全委員会の2委員会にて活動させていただきました。両委員会に対しまして、会員皆様の多大なるご協力をいただき、大変感謝申し上げます。本当に有難う御座いました。来年度も変わらず社会奉仕事業にご協力いただければと思っております。引き続き宜しくお願いいたします。



■社会奉仕委員会 委員長 増永 裕樹

社会奉仕委員会は本年度、特別支援学校大宮ろう学園への支援を中心に活動してきました。その柱は2つ。1つは文化祭「のぼら祭」でのバザーへの協力です。子供たちがお小遣いで購入できるような品物を皆様に求めたところ、教職員の方々が驚くぐらい多くのお菓子などを提供することができました。子供たちが大変喜んで



いたとの報告を得ております。2つ目は野球部への練習道具の提供です。今年度はそれに加えて、メンバーを募って学生たちと交流試合を組みました。老体に鞭打ち、意外にも善戦。子供たちも目を輝かせてグラウンドを駆け巡っていました。後に聞いたところ、ろう学園では練習試合を組むハードルが高いといい、貴重な経験として喜んでいました。物品の提供にとどまらず、楽しむ「時間」を共有できたことは我々にとっても大きな成果だったと考えております。1年間のご協力ありがとうございました。



■環境保全委員会 委員長

矢部 正博

環境保全委員会では、担当例会においてテーブルディスカッションを行いました。会社やご自身の環境対策への取り組み、今後のロータリー活動においてどんな環境保全活動が出来るのが話し合っていました。テーブルディスカッションを通じて、環境問題に対する意識の向上がはかれました。

■青少年奉仕担当理事 井上 勝美

■青少年奉仕委員会 委員長

川鍋 洋子

本年度前半は青少年交換のスポンサークラブに決まっておらず、活動はありませんでした。今年に入り受け入れが決まり俄に活動が活発になりました。5月27日のHF経験者（大宮南 RC 山崎ご夫妻、川口 RC の増井ご夫妻、留学生ユニさん）による卓話をいただきました。固定概念を覆す様な内容で大変参考になったとのことご意見いただきました。それに引き続き6月3日にテーブルディスカッションでは短い時間でしたが、HFにばかり任せるだけではなく、皆で力を合わせて一年間留学生を育てていこうという、心温まるご意見が寄せられました。新年度はスウェーデンからエリックくん預かり本番ですが、クラブ一丸となってこの取り組みがなされますよう期待しております。一年間ご協力有り難うございました。



■インター・ローターアクト委員会

委員長 新井 清太

今年度は栄高校の総合探究部がインターアクトに加わってくれたのが一番の収穫です。



■研修ファシリテーター 染谷 義一